第62代理事長 木谷信之

理事長所信

スローガン 「共に築き、共に歩もう」 ~ともに新たなステージへ~

基本方針

- 1. 岸和田を担う青少年の健全な育成を支援する事業の実施
- 2. 岸和田の経済を牽引するリーダー育成事業の実施
- 3. 岸和田の魅力を発信する事業の実施
- 4. 岸和田青年会議所メンバーの資質と魅力の向上
- 5. 会員拡大の実施
- 6. SDGs の推進

はじめに

先ず本年を迎えるにあたり、公益社団法人岸和田青年会議所を61年もの長きにわたり、行政 各種団体の皆様はじめ、これまでの歴史を築き、足跡を残してこられた先輩諸兄姉の皆様に対し、 心より敬意を表するとともに、厚く御礼申し上げます。

私は、泉南市で育ち結婚を機に岸和田市に転移してきました。

岸和田市に縁もゆかりもない私が岸和田青年会議所に入会したのは今から6年前のことです。 入会した当初は、地域の活性化や地域に住む人に対して何が出来るかなど考えていませんでした。ひとつの事業をする大変さ、苦労など知る余地などありませんでした。ただ言われたことをこなし、参加しているだけでした。そんな日々を過ごしていく中、新たな仲間との出会い・新たな知識との出会い・新たな視点との出会いから少しずつ変わっていく自分がいました。様々な考えをするメンバーがそれぞれの視点を通じ知見を持ち合う事でひとつの事業が創られていきます。又、自分自身が役職を経験した時に分かる思い・苦労・意見を纏める大変さ、また事業が終わった時の喜び・感動・達成感は人一倍でした。役が人を育てる頼まれ事は試されている事だと思い役職を一生懸命勤めることで、自分を成長させてきました。

また、昨年は平成から令和へと新元号となり新たなスタートが切られました。

今一度、我々も初心に戻り、明るい豊かな社会の実現に向け、青年会議所の運動を全力で展開してまいります。行政組織にはできない、挑戦的な取り組みを行い、青年経済人らしい失敗を恐れず思い切った手法により、高い目標を達成するべく行動をして参ります。

岸和田を担う青少年の健全な育成を支援する事業の実施

昨今、いじめや学校崩壊など青少年を取り巻く環境が厳しさを増している中、私は子どもたちに 今だからこそ一番必要なものは、感情や情緒を育み、創造的で、個性的な心の働きを豊かにする ための教育、及び道徳的な意識や価値観を養う事が、古き良き日本の教育であると考えます。た くましい自立の力、優しい心、豊かな創造性を身につけて互いに助け合い、社会の発展に貢献す る人間に成長することを我々願い、岸和田青年会議所では子どもたちの成長の機会を与えること により、愛情を持って接し、命の尊さ、礼儀、礼節を学び当たり前のことを当たり前にできる、機会 の提供と成長の支援をする事業の展開をしてまいります。

岸和田の経済を牽引するリーダー育成事業の実施

高度成長期と比べると、現代社会を担う人財の在り方は多種多様化しています。残業を強いて 仕事を受注する時代もありましたが、新しい働き方改革が起こり、働き手自身が、時間内で働ける ような会社を選べる時代に変化しています。その中で今の青年経済人に求められるのは、多種多 様で柔軟性のある考えをもって、新しき時代に溶け込むべく、又我々が住む地域に目を向けつつ、 大きく成長できる可能性を持った多くの青年経済人の育成が必要であると考えます。私たち以外 にも当然に、自分自身を研磨する機会を求めている経営者や将来の起業を考える若者もいます。 そんな方々にも学び成長する機会を提供する事も地域経済の発展に繋がるものになると考えま す。学ぶ事は磨く事、器をつくる事であり進むべき道を知る事業の展開をしてまいります。

岸和田の魅力を発信する事業の実施

関空のインバウンドを取り込むことが我が街の重要な課題である中、昨年度から復活した岸和田花火、全国的に知名度があるだんじり祭り、世界にいちばん近い城下町として発展してきました。それと同時に海から山まで自然にも恵まれています。行政組織には決してできない、社会の中で影響力を持つ組織と共有し連携していくことにより長期的に発信し続けることで、その地域への大きな影響のある事業の実施にを展開してまいります。。

岸和田青年会議所メンバーの資質と魅力の向上

この目標を達成するためには、岸和田メンバー自身が魅力ある人間になることが大事ではないかと考えます。近年、多くの団体では会員が減少し会員拡大の必要性が重視されています。魅力ある青年会議所を目指すのであれば当会員一人ひとりが魅力を高め、資質を磨いていけば自然と人は魅力ある団体に集まると考えます。人が集まることで様々な視点が広がり、アイデアが増え選択肢も増えることで青年会議所としての発展も遂げ、それが地域の発展に結びついていく、そのような事業を実施してまいります。

会員拡大の実施

青年会議所は20歳から40歳までの年齢制限がある中でどのように拡大していけばいいのか、 私が入会した当初から会員拡大を掲げていますが、短期間で満足を得る結果など得られていま せんでした。短期間で見るのではなく、長期的に数多くの出会いの場を提供しつながりを拡げ、接 することが重要だと考えます。根本から見つめ直し経営者だけではなく、大学生・公務員など対象 者を拡げて、青年会議所の魅力を発信していけるような事業の実施をしてまいります。

SDGs の推進

持続可能な開発目標(SDGs)は 2001 年に策定されたミレニアム目標(MDGs)の後続として、2015 年 9 月国連サミットでも採択された「持続可能な開発のため 2030 アジェンダ」にて記載された 2016 年から 2030 年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するため17のゴール・169のターゲット構成されている取り組みを岸和田青年会議所としても積極的に取り組んでまいります。

終わりに

私は、岸和田青年会議所に入会し色々な出会い、気づき、学びを得ました。この素晴らしい場の 提供を一人でも多くの人に伝えていきたいと思います。

青年会議所が目標とする「明るい豊かな社会の実現」は、地域経済の発展無くして成りえません。 青年経済人である私たちが、日々運動する事で、地域の経済発展に貢献することは、社会的使命 であると考えます。

より大きく地域経済に貢献していく為には、私たち一人ひとりが経済人としての資質を磨いていかなければなりません。そして私たちが学び成長する事により、地域経済を活性化させていくと考えます。ひとりでは何も出来ない 数は力とあるように、岸和田青年会議所の仲間と共に成長したいという思いから、スローガンには「共に築き 共に歩もう」~ともに新たなステージへ~とさせて頂きました。魅力ある青年会議所を目指して、この言葉を胸に仲間と共に一年間、邁進続けることをお約束いたします。